

100周年記念事業

実行委員会を設立



第70号
発行 筑紫丘高校同窓会
福岡市南区野間2-13-1 〒815-0041
電話092(561)0662
FAX092(561)0663
ホームページ <http://www.chikushigaoka-dousokai.com/>
印刷 西日本新聞印刷



同窓会HP
「QRコード」

筑紫丘高校同窓会
公式LINEアカウント

このたび、同窓会の活動をより多くの世代に届けるために広報委員会の尽力により、筑紫丘高校同窓会公式LINEアカウントが開設されました。不定期配信ではありませんが、同窓会からのお知らせを皆さまの手に届けます。ぜひQRコードから登録をお願いいたします。



<https://lin.ee/hf3saAe>

森田会長、後輩へ 多彩な経験を訴え

筑紫丘高校は1927(昭和2)年、前身の筑紫中学校以来、5年後の2027年に100周年を迎える。

一世紀という歴史的な節目の記念事業を成功させるため、創立100周年記念事業実行委員会の設立総会が昨年8月28日、天神スカイホールで開催された。

コロナ対策で会場への参加は制限し、インターネットで参加できるようにした。全国の同窓生の結集のため、会長には森田一義(タモリ)さん(高16)に就任いただき、副会長には首都圏同窓会の代表をはじめ各支部の支部長に就任いただいた。

森田会長はビデオによるあいさつで100周年記念事業として学校設備の充実とともに、自身が高校での予餞(せん)会のとき、バンドで演奏・司会したこと、地学がどの授業より好きで勉強したことなどの経験が自分の今の仕事につながっていることから、後輩たちにはこの100周年記念事業でいろいろな経験や体験をさせ、新しい知識や意識向上を援助するソフト事業の拡充を訴えられた。

新しい年を迎え、皆さまにはお健やかに過ごしてのこととお喜び申し上げます。本年が皆さまにとりまして良い年でありますよう心からお祈りいたします。(事務局)



発展の礎となる事業を

会長あいさつ

原田ゆみ子(高20)

新型コロナウイルスにより定期総会は2年続けて開催できず、大変残念な思いです。このような状況の中にあつて、2027年には母校の創立100周年を迎えます。5年後です。このため、昨年8月28日に森田一義さん(高16)に実行委員長に就任いただき、100周年記念事業実行委員

会を2年続けて開催できず、大変残念な思いです。このような状況の中にあつて、2027年には母校の創立100周年を迎えます。5年後です。このため、昨年8月28日に森田一義さん(高16)に実行委員長に就任いただき、100周年記念事業実行委員

校長あいさつ

発揮した筑高生の底力

深瀬 信也



同窓会の皆さまにおかれましては、よき新年をお迎えのことと存じます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年も一昨年に続き2学期後半まで新型コロナウイルスに翻弄される毎日が続き、そんな日々にあつて5月に予定していた翔丘祭は約1カ月延期し、6月10、11日にオンラインでの映像に

よる代替行事「謳架」を実施しました。9月初めに予定していた大運動会も2回もの変更を余儀なくされ、翔丘祭同様「雄飛双輪(つなぐ)」としてオンライン映像による代替行事を実施しました。本校にとって大切な「筑高三大行事」の2つがこういう変則的な形でしか実施できなかったことは、生徒諸君はもとより、私たち教職員にとっても断腸の思いでありました。しかし生徒諸君は度々の変更や制約がある中、仲間とともに考え、議論を重ね、そうした変更や制約に前向きで柔軟

な見事な対応を見せてくれました。まさに筑高生の底力の遺憾なき発揮そのものでありました。例年通りの行事はできませんでしたが、筑高生の素晴らしい力によって新型コロナウイルス禍における、翔丘祭を含む「新たな文化」「新たな大運動会」を見事に創造したことは本校の歴史に深く刻まれる成果でありました。

こうした力で受験勉強に努力してきた3年生も、いよいよ大学入学共通テストを皮切りに大学入試に臨みます。1、2年生も進級に向けての仕上げの時期を迎えます。今年2022年も、筑高は生徒・教職員がともに「夢と理想と希望」に向かって全力で邁進してまいります。



ビデオであいさつする森田一義さん(高16)



創立100周年記念事業実行委員会設立総会=天神スカイホール

奨学財団を設立

温かい激励とご厚志を

財団専務理事 世良洋子(高45)

「本校の校訓は『剛健 毅 智 創造』であり、校歌には『日本守護 日本開拓 日本創造』と謳われています。その精神は本校における学びに結実しており、本校において学ぶ在校生たちは、大いなる智恵を育み、人格を陶冶し、その創造力をもってこの困難な世界の未来を大きく拓いていくものと確信します。かかる本校の精神をよく知る本校同窓生すべての希望です」

これは昨年4月1日にくらべて設立の運びとなった「福教育支援基金」は平成24年1月から続く、家庭経済環境の急変等により進学費用の確保が困難な生徒を支援する基金です。今年4月からは、より一層生徒への奨学支援を拡充する「筑紫丘高校同窓会奨学財団」に募金を移行する予定です。令和3年4月1日から9月30日までの教育支援基金への寄付は以下の方々でした。23万2千円の寄付がありました。

教育支援基金募金

ありがとうございます

- 「教育支援基金」は平成24年1月から続く、家庭経済環境の急変等により進学費用の確保が困難な生徒を支援する基金です。今年4月からは、より一層生徒への奨学支援を拡充する「筑紫丘高校同窓会奨学財団」に募金を移行する予定です。令和3年4月1日から9月30日までの教育支援基金への寄付は以下の方々でした。23万2千円の寄付がありました。

寄付者一覧

- 藤忠(高2)、山口英則(高12)、火山邦彦(高13)、高橋靖孝(高13)

「奨学財団振込口座」 福岡銀行(0177) 大橋支店(273) 普通預金 口座番号:3056578 一般財団法人筑紫丘高校同窓会奨学財団 「教育支援基金募金振込口座」 ゆうちょ銀行 口座番号:01710-0-137934 筑紫丘高等学校教育支援基金

教育支援金を受給された進学生からは毎年、お礼の手紙が寄せられている。令和2年度の中から3点を紹介する。

教育支援金を受給して (原稿は2021年3月現在です)

宇宙誕生の研究を 東大進学生

東京大学理科I類に合格しました。私は小学校入学前から宇宙に興味を持ち、宇宙誕生の謎を研究する科学者になることが夢でした。

将来は素粒子物理学者となり、CERN(欧州合同原子核研究所)のような世界最大規模の施設で素粒子の観点から宇宙誕生を研究したいと考えています。東大では理学部物理学科に進み、相対性理論や量子力学など研究に必要な知識を広く深く身につけるつもりです。

箱根駅伝出場目指す 早稲田大進学生

私は早稲田大スポーツ科学部に進学します。4年間の大学生活の目標は競走部の一員として箱根駅伝に出場することです。スポーツ特待生としてではなく、一般入学生として活躍することで、箱根駅伝を走ることを目標にしている学生に勇気を与えたいと思っています。

スポーツ科学部では自分が速く走るために必要なことを研究するつもりです。中学

校で始めた陸上競技の集大成となる4年間にします。競走部に入部するつもりです。競走部では部の規則でアルバイトができないので親に学費を出してもらえるようお願いしました。その負担を軽くしようと教育支援金の受給に応募しました。これからの4年間、陸上競技に取り組み、活躍することで母校の後輩たちのあこがれとなれるように頑張ります。

夢あきらめず浪人生活へ 工学部進学希望生 進学支援金は受験料と会場までの交通費に使わせてもらいました。国立大学を前期、後期ともに受験しましたが、結果は不合格。つらい1年になりますが、もう1年の受験勉強を決意しました。

私は建築家が目標ですが、最近では宇宙工学にも興味があります。工学部を第一志望にこれから頑張りたいと思います。浪人生活は先は長く目標を見失いそうになることもあるでしょうが、夢をあきらめず日々精進します。

開校記念講演会

国際視点の大切さ訴え

大六野・明大学長強調

母校ラグビー部で二年上の先輩・主将が登壇されました。明治大学の学長である大六野(だいりく)の耕作先輩です。



講演した大六野・明大学長(写真下)と村上副会長

毎年開催される、卒業生による現役高校生向けの記念講演会は昨年7月9日に開催。3年生は講堂で間隔を空けて着席。1、2年生は教室でのオンライン聴講。私も来賓席で拝聴しました。

「時代を切り拓く力」

「財団へと賜りますよう、心よりお願い申し上げます。心よりお願い申し上げます。心よりお願い申し上げます。」

「どうか一層の温かい激励とご厚志を、本年度までは同窓会本部へ、来年度以降は公益財団へと賜りますよう、心よりお願い申し上げます。」

「ご自身の高校時代の成績は大したことなかったそうですが、留学によって人生が大きく変わったとのこと。高校生には示唆に富む内容でしたが、私も大いに刺激を受けました。ついでに、生徒たちが明治大学を受験するならばアドバイスもできるとのアピールもされました(笑)。

講演とは別にラグビー部にもご厚情を頂き感謝しています。(副会長村上隆英 高26)

進取の意気に火もらった

開校記念講演会で大いに刺激を受けた生徒たち。感想を一部紹介します。

「海外に行くことはいろいろな面でリスクはあるが、自分がやりたいと決めたことは一度リスクを背負ってみても意外とそんなに大きなリスクではない」という言葉を聴いて、前に進む勇気を持つことができました。

「先生の話は分かりやすく、明治大学のことや自身の留学経験などから国際的な視点をもち、たくさんの方に目を向ける重要性を感じました。時代の厳しさに負けず、自分のやりたいことを全力でできる社会人になりたいと思いました。」

「自分は3m以内の人たちだけできているのではなく、本当は30km以内の人々、またはそれ以上の人々でできているというのを聞いて、私自身(ふ)に落ちるところがありました。外国に行くのに興味がいきました。」

「大六野先生には生徒のチャレンジ精神・進取の意気に火をつける講話をしていただき、質疑応答でも大変盛り上がりを見せました。また「これからは今までの違う道を進む人も出てくると思う」という言葉には、前例がないことであっても努力する意味はあるのだと前向きに考えることができて、本当に有意義な時間でした。」

「同級生が一同に会するはずでした。それはかないませんでした。ここに至る道程において、多くの友人と真剣に話し合い、悩み、喜びを分かち合うことができたことは今後の人生において財産となりました。」

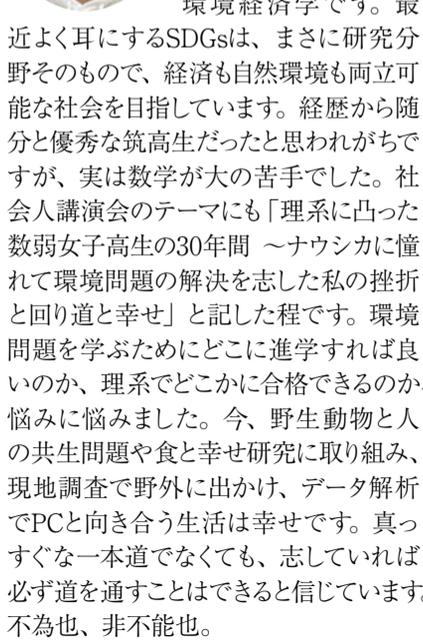
☆社会人講演会中止 新聞社勤務 斎藤 良太(高44) 「やる気満々だったのに…」

後輩の進路選択のお手伝いをする。栄誉なことだと感じ、二つ返事でお引き受けしました。マスコミ業界、中でも新聞は若年層の「紙離れ」に悩んでおり、ネット上で「マスゴミ」とも揶揄(やゆ)されています。生徒の本音を聞き、新聞を魅力的にするヒントをつかみたい、との思いもありました。

講師は生徒が自ら選ぶと聞き、関心を引くため、あえて挑発的なタイトルを考えました。「マスゴミで悪いかな?」。各分野から選ばれた他の同級生講師に「人気、で負けなかつたからです。当日用で作った資料には、防衛省担当の時に戦闘機に体験搭乗した写真も載せ、記者の仕事の面白さも伝えるつもりでした。」

社会人講演会が2年連続中止になったのは残念です。来年度こそコロナが終息し開催できることを祈念しております。

☆講演できなかった 井元(野中) 智子(高44) 私は東北大学農学部の准教授。専門は環境経済学です。最近よく耳にするSDGsは、まさに研究分野そのもので、経済も自然環境も両立可能な社会を目指しています。経歴から随分と優秀な筑高生だったと思われがちですが、実は数学が大の苦手でした。社会人講演会のテーマにも「理系に凸った数弱女子高生の30年間 ~ナウシカに憧れて環境問題の解決を志した私の挫折と回り道と幸せ」と記した程です。環境問題を学ぶためにどこに進学すれば良いのか、理系でどこかに合格できるのか、悩みに悩みました。今、野生動物と人の共生問題や食と幸せ研究に取り組み、現地調査で野外に出かけ、データ解析でPCと向き合う生活は幸せです。真つすぐ一本道でなくても、志していれば必ず道を通すことはできると信じています。不為也、非不能也。



(角聰義教諭 高47)

「丘女会」だより

第8回イベント「Creating New Values」開催
自分ならではの存在価値一世の中のために何ができるのか

イベント自粛が続いていましたが、丘女会は令和3年9月18日、初めてのオンラインイベントを開催しました。オンラインと視聴覚室での参加を合わせると高校生から80歳を超える方まで各地より老若男女120人以上に参加いただきました。第1部の基調講演にはGoogle日本法人やライン株式会社などの最先端企業で要職を務め、現在は東京都市大学総合研究所未来都市研究機構の機構長・教授の葉村真樹さんを講師に迎え、第2部では丘女会発行のOKAME STYLEや講演会に登壇いただいた中から4名のゲストをお迎えし、4つのグループに分かれて希望するゲストのお話を伺いました。



葉村真樹さん(高39)
東京都市大学総合研究所
未来都市研究機構 機構長・教授

基調講演の葉村さんは、映像や豊富な事例で、テクノロジーは人の機能を補完・延長するものであり「顧客視点」とは「人」にフォーカスすること、自分ならではの価値と、世の中が必要とする価値が重なるところが大切、人生100年時代を生きるにはさまざまな人やコミュニティと関わり、自分自身を変化させていくことが大切、などと分かりやすくお話いただき、質問にも回答くださいました。

終了後のアンケートも大変好評で、皆さんから「社会人として働く上でとてもためになる話やキーワードがたくさん見つかりました」「イノベーションは技術の革新ではないと言うところ、グッと胸を突かれました」「人が何を求めて、他者の役に立つことを考え、創造できる力の基盤をいかに育てるか考えさせられた」「海外企業と日本企業の考え方の違いが興味深かった」「仕事に悩む中、どう進むべきか激励をいただいた。自分の強みを意識してやってみます」などの感想が寄せられました。



オンライン講演会に参加した人たちの
記念写真(一部)

初めてのオンライン開催でしたが、ゲストに加えてたくさんの方がスタッフやファシリテータとして参加くださり、非常に良い成果が得られました。ご協力ありがとうございました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。(丘女会副会長 太田由美子(高32))

第2部：トークセッション

医師：兩宮直子さん(高38)



東工大卒業後、いすゞ自動車研究所勤務から自分の存在意義を考え、また人の役に立ちたいという思いから医学の道へ。自分の適性に気づいて、結婚・出産を通して働き方も変革。挑戦して「違うな」と感じたら思い切った方向転換を、自分らしさが発揮できる場所を見つけてと薦められました。開業医としてコロナ対応の現状も紹介いただきました。(原織代 高38)

国連職員：隈元美穂子さん(高40)



高校卒業後コロンビア大学で修士号取得。日本企業での勤務も経験し、2014年から国連勤務。国連やUnitar(ユニタール)の活動内容、世界から見た日本のSDGsの取り組みに対する評価、アフガニスタン情勢、参加者からの質問への回答…等々、多岐にわたる内容でした。国際舞台で活躍できる人材はめげない、打たれ強い人だそうです!(原織代 高38)

舞踏家・ダンサー：西園美彌さん(高55)



バレエを通じて身体の構造や使い方に興味を持ち、生体物理学を専攻。感覚では分かっている体のあいまいな世界を科学的に分析・言語化すると同時に、芸術的に表現できるのが強味で、初音ミクのキャプチャーも経験。体の動きや運動能力を高めるオリジナルトレーニング「魔女トレ」が好評でSNSやYouTubeでも発信中。近く著書も刊行されるそうです。(原織代 高38)

警察官：水上桃さん(高62)



大学卒業後、福岡県警察官に。子どものころから警官になりたいと、目指した経緯と警官になってからの感想を語られました。これからの警察は、被害者が声を上げにくい印象の改善が必要だと言われます。今後は子どもを育てた経験を生かして、被害者となった子どもたちから話を聞く仕事をしていきたいと熱く話されました。(小川訓名 高36)



エンタメ性が高くなった関西支部総会

「楽しくなければ総会じゃない!」「笑っていないとも」のスタジアムを再現したプチハイブリッド総会を計画するもコロナ感染状況に鑑み、令和2年に引き続き2回目のビデオオンラインとなった関西支部総会が同3年10月17日、ZOOMを使って開催された。支部会員32人、深瀬校長や

関西支部2021

原田同窓会会長を含み関西以外から41人、計73人が参加。うち34人がリーダーだった。オンライン2度目の今回は更なる進化を図ろうとZOOMの双方向性を生かした海亀やブッシュと参加者とのトークコーナーや「コロナをぶつ飛ばそう特別企画」と銘打って支部の若手会員によるジャグリングとラテンダンスの動画投稿を上映するなどの新メニュー追加でよりエンタメインメント性の高い総会を目指した。クライマックスの応援団OBの支部会員2人による演武では、エール前の魂のこもった口上にスタジオオメンバーやZOOM参加者が感動の涙を流すというハートフルな総会でもあった。

渡邊達哉副会長(定18)が令和3年秋の叙勲で、長年にわたる治安の維持業務に精励され、瑞宝小綬章を受章されました。博多署中洲交番を振り出しに主に警備公安畑を歩み、宗像署長、筑紫野署長、

祝秋の叙勲を受章



生活安全部長などを歴任。福岡県警総務部長で勇退するまでの功労が認められました。

2年ぶりゴルフコンペ

第29回筑中・筑高ゴルフコンペが令和3年10月21日、筑紫ヶ丘ゴルフクラブで2年ぶりに開催され、114人が参加しました。当番の学年幹事による運営から、交流委員会の担当になりました。表彰式はできませんでしたが、同窓生の楽しいラウンドとなりました。

優勝は堤寛さん(高25)でスコアはクロス86、ネット69・2でした。2位は塚本要二郎さん(高35)、女子優勝は末吉江津子さん(高35)。(梶原智博 高31)

当選おめでとう

大野城市長選(9月5日) 井本 宗司(高23)
第49回衆議院議員選挙(10月31日) 堤 かなめ(高31)

近況

☆「おかえり」と声掛けたい



八塚 富三郎(高45)
(令和4年度総会実行委員長)

令和2年度から続く新型コロナウイルスの影響が多方面に出るなか、医療従事者の同窓生の皆様におかれましては、心身ともにお疲れのことと思います。心よりお見舞い申し上げます。このような中、母校同窓会福岡総会も残念ながら2年連続で開催見送りとなりましたが、ワクチン接種や治療薬などの効果もあってようやく出口が見えてきました。

令和4年度の総会は「おかえり」「繋(つな)がる丘」をメッセージテーマとして、開催に向けて準備を進めております。

創立100周年に向け、コロナと共生する同窓会のキックオフ総会として、楽しいひとときを過ごしていきたいと思っております。今年の6月11日(土)皆さまに「おかえり」と言ってお会いできることを心待ちにしております。

☆山あり谷ありの先に安心総会を



海藤 哲義(高44)
(令和3年度総会実行委員長)

「新しい総会開催様式」として母校の講堂で開催を予定しておりました2021年度総会は、20年に続き2年連続で中止を余儀なくされました。

44回生は当番幹事として動き出したころから新型コロナ騒ぎとなり、先の見えない不安な日々が続きました。感染者数の波のように山あり谷ありの中で準備を進めてきま

した。何かできることがないかとみんなで考え、オンライン開催も検討しましたが、例年通りのホテルニューオータニでの会食をあきらめ、高校講堂での開催へとかじを切りました。総会は「会えること」に重きを置いたのです。

それでもコロナ禍で結局中止に。残念でしたが、成し得たものもありました。新聞広告の継続、社会人講演会の準備、初めてのWEB申し込み・事前精算の体制構築、ラインスタンプ作成などです。

今後大きな山が来ないように祈りつつ、その先に以前のような「安心して会える総会」で皆さまにお会いできる日を楽しみにしています。

☆中止への道は人生の財産



山田 邦彦(高44)
(学年幹事兼総会班リーダー)

8年前の6月、ニューオータニで行われている総会に足を踏み入れた時のことを昨日のように思い出します。1000人を超える参加者の数、会場の規模、そして幹事の先輩方のおもてなしに圧倒され、筑高生であることに改めて誇りを持てた瞬間でした。

それがご縁で学年幹事になり、SNSで案内をしてみたり、友人に声をかけたりしながら総会への参加を呼びかけましたが、なかなか同級生の参加者が増えず、一年、また一年と幹事学年が近づき、焦る気持ちでいっぱいでした。

しかし、参加人数も徐々に増え、一昨年ついに10人を超える同級生が総会のテーブルに並びました。その後、友が友を呼び、今回総会が開催されれば70人を超える

コロナ禍の学校はいま?

学校活動に大きな制約
配信授業で苦難乗り越え
「with」「アフター」在り方に新視点

福岡県は令和3年度、5月と7月の2回にわたってコロナウイルスの感染拡大による緊急事態宣言を発令しました。それに伴い、本校では授業や行事、部活動など学校生活に関わる多くの面でさまざまな制約が発生。翔丘祭と大運動会をはじめ学校行事の多くが中止、延期、縮小となりました。授業が配信になるなどの苦難にも直面しましたが、ようやく沈静化しつつあります。

翔丘祭の中止と代替行事

第74回翔丘祭の中止により、それまで翔丘祭に向けて準備してきた成果を発表する場を設けるとともに伝統を次代へつなぐため、代替行事の実施が決定。この代替行事は翔丘祭恒例の母校探究動画「筑高リサーチ」をはじめ、発表を行い、各教室備え付けの電子黒板にライブ配信し、それを生徒が鑑賞するという形式。書道部のパフォーマンスや有志によるダンスなど、あらかじめ収録しておいた発表動画も流され、生徒たちはそれぞれの教室で翔丘祭の雰囲気を感じました。さらに、代替行事当日までの一週間は「文化展示ウィーク」が設けられ、それぞれの学級の制作物や文化部の各種展示発表等を校内で見られるようにしました。生徒たちは今できる最大限のパフォーマンスを発揮し、その素晴らしさを互いに認め合い、たたえあっていました。

大運動会も中止と代替行事

中止が決定した第74回大運動会は、それまでの準備の成果を発表するとともに、これまで続いてきた本校の伝統、ひいては筑高魂を受け継ぎ来年へ伝えることを目的として、代替行事を実施。代替行事は、男子の筑高体操、女子有志によるダンス、そして各ブロックの応援合戦が中心の内容。9月10日を代替行事の実施日と定め、その日までに準備や練習風景を動画に撮影し、出来上がったものを翔丘祭のと同様に各教室へストリーム配信するというのが趣旨です。配信当日、完成した応援合戦やダンスなどの映像を見た生徒たちは、自分たちが丸となって作り上げたものを初

学校は大きく様変わり

8月17日、福岡県は4回目の緊急事態宣言の対象地域に指定され、本校では後期夏期

めて見ることができ、それを一つの形として見事に作り上げることであったことへの満足と誇りを感じている様子でした。この日までに全体を束ねてきたリーダーズによるメッセージ配信の際には、こみ上げる思いをこらえきれず思わず涙してしまう生徒もいました。活躍の機会そのものが奪われてしまった生徒も大勢いましたが、そうした思いを抱えながらも、生徒たちは苦難を乗り越えて前へ進み、新たな伝統の1ページをこの丘の上に刻み込みました。

4回目の緊急事態宣言を受け、県教委はすべての県立学校に対し「時差登校・分散登校」による授業配信

校・短縮授業の実施」を要請。本校は感染防止の観点から「受験指導のための学習時間確保のための3年生のみ全日登校とし、1・2年生は登校時間帯を午前と午後をずらし、それぞれ半日授業を行う」ととしました。同時に「ZOOM」を利用し、1・2年生に向けた授業のオンライン配信を決定。これで1・2年生たちは半日間学校で通常通りの授業、残り半日間は自宅等でオンライン授業を受けることになりました。

10月1日に緊急事態宣言が解除されたことに伴い、配信授業は終了し、学校の時制も通常通りの全日授業に戻りました。また、コロナ時代の新しい学校の在り方について新たな視点もたらされた期間でもありました。(青木雄志教諭 高66)

2月第1週の月・木曜日にかけて校内で代替第一弾が実施された。クラス企画が計4時間、学年企画が計4時間設定された。クラス企画では、教室、運動場、体育館などでゲームやスポーツなどを楽しんだ。学年企画は、ZOOMを使ったクラス対抗ジェスチャーゲーム、宝探しゲーム、旅行実行委員(各クラス2人

選出)が何度も協議を重ね、代替行事「New楽旅行」を企画。1月末まで準備を進めた。

2月第1週の月・木曜日にかけて校内で代替第一弾が実施された。クラス企画が計4時間、学年企画が計4時間設定された。クラス企画では、教室、運動場、体育館などでゲームやスポーツなどを楽しんだ。学年企画は、ZOOMを使ったクラス対抗ジェスチャーゲーム、宝探しゲーム、旅行実行委員(各クラス2人

選出)が何度も協議を重ね、代替行事「New楽旅行」を企画。1月末まで準備を進めた。

北海道スキー研修中止
代替行事「New楽旅行」を企画
学年遠足、3年は「グリーンランド」

74期生が2年生だった令和3年の1月初旬。それまで北海道スキー研修の準備を進めていたが、新型コロナウィルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が1月14日、福岡県に発令され、旅行は中止となった。代替案も検討したが、感染防止の徹底が極めて困難で断念の決断に至った。2年生関係者は悲嘆に暮れた。

2月第1週の月・木曜日にかけて校内で代替第一弾が実施された。クラス企画が計4時間、学年企画が計4時間設定された。クラス企画では、教室、運動場、体育館などでゲームやスポーツなどを楽しんだ。学年企画は、ZOOMを使ったクラス対抗ジェスチャーゲーム、宝探しゲーム、旅行実行委員(各クラス2人

選出)が何度も協議を重ね、代替行事「New楽旅行」を企画。1月末まで準備を進めた。

2月第1週の月・木曜日にかけて校内で代替第一弾が実施された。クラス企画が計4時間、学年企画が計4時間設定された。クラス企画では、教室、運動場、体育館などでゲームやスポーツなどを楽しんだ。学年企画は、ZOOMを使ったクラス対抗ジェスチャーゲーム、宝探しゲーム、旅行実行委員(各クラス2人

選出)が何度も協議を重ね、代替行事「New楽旅行」を企画。1月末まで準備を進めた。

創部・母校創立100周年
ともに盛り上げ

野球場OB会新会長
小野 健太郎(高35)

皆様におかれましては、ご健勝にて新年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。私は昨年5月より、山口幸之助会長(高28)の後を引き継ぎ、野球場OB会の会長を務めさせていただきます。野球場は母校創立と時を同じくして創部され、現在94周年を迎え、OB・OGの総数は約900人となりました。OB会は他の役員や50〜60回生の事務局メンバーを中心に、会員の親睦や母校野球場の支援活動を行っています。具体的な活動は「総会開催」「アンダー会開催(39歳以下)の親睦」「OB会通信発行」

「福岡市内8高校OB野球大会参加・現役交流戦運営(当校・修猷館・香椎・博工・福工大・大濠・西南・福翔)」「野球部激励会・卒部式参加、強化費支援」などですが、一昨年からコロナの影響により各行事中止・延期を余儀なくされています。今後は2027年の創部100周年に向けて記念事業を検討し、関係者の皆様のご協力を賜り、母校の創立100周年を一緒に盛り上げていきたいと考えております。今年一年の皆様のご多幸をお祈りいたします。

「福岡市内8高校OB野球大会参加・現役交流戦運営(当校・修猷館・香椎・博工・福工大・大濠・西南・福翔)」「野球部激励会・卒部式参加、強化費支援」などですが、一昨年からコロナの影響により各行事中止・延期を余儀なくされています。今後は2027年の創部100周年に向けて記念事業を検討し、関係者の皆様のご協力を賜り、母校の創立100周年を一緒に盛り上げていきたいと考えております。今年一年の皆様のご多幸をお祈りいたします。

「福岡市内8高校OB野球大会参加・現役交流戦運営(当校・修猷館・香椎・博工・福工大・大濠・西南・福翔)」「野球部激励会・卒部式参加、強化費支援」などですが、一昨年からコロナの影響により各行事中止・延期を余儀なくされています。今後は2027年の創部100周年に向けて記念事業を検討し、関係者の皆様のご協力を賜り、母校の創立100周年を一緒に盛り上げていきたいと考えております。今年一年の皆様のご多幸をお祈りいたします。



野球場は母校創立と時を同じくして創部され、現在94周年を迎え、OB・OGの総数は約900人となりました。OB会は他の役員や50〜60回生の事務局メンバーを中心に、会員の親睦や母校野球場の支援活動を行っています。具体的な活動は「総会開催」「アンダー会開催(39歳以下)の親睦」「OB会通信発行」

野球場は母校創立と時を同じくして創部され、現在94周年を迎え、OB・OGの総数は約900人となりました。OB会は他の役員や50〜60回生の事務局メンバーを中心に、会員の親睦や母校野球場の支援活動を行っています。具体的な活動は「総会開催」「アンダー会開催(39歳以下)の親睦」「OB会通信発行」

野球場は母校創立と時を同じくして創部され、現在94周年を迎え、OB・OGの総数は約900人となりました。OB会は他の役員や50〜60回生の事務局メンバーを中心に、会員の親睦や母校野球場の支援活動を行っています。具体的な活動は「総会開催」「アンダー会開催(39歳以下)の親睦」「OB会通信発行」

野球場は母校創立と時を同じくして創部され、現在94周年を迎え、OB・OGの総数は約900人となりました。OB会は他の役員や50〜60回生の事務局メンバーを中心に、会員の親睦や母校野球場の支援活動を行っています。具体的な活動は「総会開催」「アンダー会開催(39歳以下)の親睦」「OB会通信発行」

校舎改築着々と 新本館は新年2月に完成

筑紫丘高校創立100周年記念事業の一環として、校舎の改築工事が着々と進められています。工事は講堂、武道場、図書館棟、グラウンドを除いた敷地内のほぼすべてを対象とした大掛かりなもので、2020年に着工。まず同年夏、本館から図書館へ向かう通路と、2階へ直接上がる外階段が解体され、正門周辺の一部が平らに均されるところから始まりました。その後、地質調査や基礎固めの工事が続き、それと並行して旧制筑紫中学校の校歌が刻まれた記念碑の移動などが進められました。

21年春ごろから校舎の本格的な建造が始まりました。21年10月現在では、新たな本館となる校舎の外枠が3階の高さまで組みあがっています。今後、新本館は22年2月までに完成する見通し。全体の完成は27年ごろになる予定とのことです。(青木雄志教諭 高66)



1年生は太宰府、2年生は能古島、そして3年生はグリーンランドへ。3年生は本来、海の中道海浜公園だったが、3月すでに行なったこと、修学旅行が中止になった代わりに、遠距離だがバスでの移動が認められたことなどにより当地への遠足となった。22台のバスに分乗し、8時前に学校を出発。広い園内を生徒達は元気に歩き回り、アトラクションやゲームなど楽しみ、昼食も満喫した。

1年生は太宰府、2年生は能古島、そして3年生はグリーンランドへ。3年生は本来、海の中道海浜公園だったが、3月すでに行なったこと、修学旅行が中止になった代わりに、遠距離だがバスでの移動が認められたことなどにより当地への遠足となった。22台のバスに分乗し、8時前に学校を出発。広い園内を生徒達は元気に歩き回り、アトラクションやゲームなど楽しみ、昼食も満喫した。

宴座

前任校で筑紫丘への異動内示をいただき、1年が経過しようとしています。母校に戻り、当時の面影が残る校舎を見ると在籍していた27、29年前の思い出がよみがえります。大規模に建て替え工事が始まる前のタイミングで母校に戻って勤務できることに感謝しております。

私は高校在学時、部活動にも生徒会活動にも参加せず、教員としては珍しい経歴だとよく言われます。しかし現在でも高校時の良き思い出があるのは、特に目立った生徒でなくても自分なりの楽しみを筑紫丘で見つけることができ、そこに居場所があったと思いついていきます。



学年遠足は4月16日(金)。

1年生は太宰府、2年生は能古島、そして3年生はグリーンランドへ。3年生は本来、海の中道海浜公園だったが、3月すでに行なったこと、修学旅行が中止になった代わりに、遠距離だがバスでの移動が認められたことなどにより当地への遠足となった。22台のバスに分乗し、8時前に学校を出発。広い園内を生徒達は元気に歩き回り、アトラクションやゲームなど楽しみ、昼食も満喫した。

1年生は太宰府、2年生は能古島、そして3年生はグリーンランドへ。3年生は本来、海の中道海浜公園だったが、3月すでに行なったこと、修学旅行が中止になった代わりに、遠距離だがバスでの移動が認められたことなどにより当地への遠足となった。22台のバスに分乗し、8時前に学校を出発。広い園内を生徒達は元気に歩き回り、アトラクションやゲームなど楽しみ、昼食も満喫した。

角聰義(高47)